

Session 1 第①部

日時 7月19日(土) 10:00～11:30

会場 商家尼忠東店

対象 全年齢 (保護者、議員、男子学生 ect./どなたでもお気軽にご参加ください)

定員 30名程度

Session 2 第②部

日時 7月19日(土) 14:00～16:00

会場 ofuroba (小値賀町笛吹郷1458番地)

対象 女子中高生 (予約制)

定員 15名程度/予約は右QRコードから



参加費 無料

What's Gender?

What's "Normal"?

What's Sex?

日常にひらかれた対話の場をつくりまします。
正確で安心できる性や人間関係に関する知識にふれるワークショップです。
ジェンダーや多様性も含め、自分の心と身体を大切にすること、他者との違いを尊重すること、そんな視点を育むための、

ゲスト

higher magazine 編集長
アンダーウェアブランドHEAP 主宰

haru.
ハル



@hababaru777

@heap_underwear

@higher_magazine

主催

小値賀町こころとからだを考える会

後援

小値賀町教育委員会

協賛

子育てサークルirodori

Comprehensive
Sexuality
Education

こころとからだ**heart body**と対話する
包括的性教育ワークショップ開催についてのご案内
* 包括的性教育は従来の生殖や性行為に関する知識だけではなく、人権、ジェンダー、セクシュアリティの多様性、人間関係、性暴力の防止など、より広範なテーマを含む性教育のこと

こころとからだと対話する

現在、日本における性教育は、主に「生殖」に焦点が当てられ、本質的に重要な「人権」や「多様性」の観点が欠けていると、国内外から指摘されています。

そもそも「自分の心と身体を大切にすること」「自分と他者の違いを尊重しあうこと」は、性教育のみならず、人権の根幹でありながら、大人であっても十分に理解できていないことが少なくありません。

そしてこの価値観こそ、若年層の流出が深刻な課題となっている小値賀島において、子ども・大人を問わず、今改めて地域全体で学び直す必要があると私たちは考えています。

今回のワークショップでは、東京でアンダーウェアブランドを手がけながら、子どもたちへの性教育・ジェンダー教育にも取り組むHaru.氏を講師に迎え、次の2つの目的を軸に実施します

- 1 正確で安心できる知識に触れる機会をつくる
- 2 自分と他者の心と身体を大切にする視点を育む

haru. ハル higher magazine 編集長

1995年生まれ。幼少期と高校時代をドイツで過ごしたのち、2015年に東京藝術大学入学。同年に『HIGH(er)magazine』を創刊。「同世代の人と一緒に考える場を作る」をコンセプトに企画・編集・制作に携わる。大学卒業後の2019年6月、株式会社HUGを設立し、代表取締役に就任。コンテンツプロデュースとアーティストマネジメントの事業を展開し、新しい価値を届けるというミッションに取り組む。また自身が手がけるアンダーウェアブランドHEAPでは「この社会の中で本当に自分が欲しいものを掴み取る喜びを、日々のなかに生み出していけるブランド」をコンセプトに展開を行っている。



HEAPアンダーウェア

それぞれのアンダーウェアには「自分で選択することの喜び」や「自分の体と心を大切にすること」への想いが込められている。

【お願い・補足】

- ・本ワークショップは「性教育＝性行為の話」ではなく、「自分を知り、大切にすること」「他者を尊重すること」としての性教育をベースにしています。
- ・宗教的・政治的な主張は含まず、科学的根拠と経験に基づいた、参加者に安心して学んで頂ける内容です。
- ・不安やご質問があれば、事前に主催者までご相談いただけます。

【問い合わせ(担当: 山口)】

メール ymgc.hakutai@gmail.com

電話 080-3839-4223

第②部(女子中高生向け)
予約フォーム

<https://x.gd/FP6hg>

